

項目	選定のポイント	判断基準
1. 専門性	農山漁村発イノベーションにむけた取組分野における高い専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・農山漁村発イノベーションにむけた取組に必要な業務に5年以上従事する等高度な専門知識を有すること ・農林水産関係の大学、研究機関、支援機関等に在籍、卒業、研究成果などの実績があること ・上記に類する資格、経験等を有すること ・農山漁村地域の現状を理解し事業者に対して適正な指導を行える専門性があること
2. 制度への理解	各種制度への基本的な理解	<ul style="list-style-type: none"> ・農山漁村振興や起業支援制度に理解があること ・農山漁村発イノベーション事業者や地域における起業者等に対するコンサルティングや各種支援の実績があること ・制度を適正に理解して支援が実施可能なこと
3. 特定分野の支援実績	特定領域における専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・1または2に関する専門分野について、支援の実績があること ・上記に類する経験等を有すること ・支援に際して関係機関等と連携するなど適正な支援実績があること
4. 全国各地への対応	全国各地へ出向き、業務を実施できるか	<ul style="list-style-type: none"> ・「全国対応可」との意思表示があること ・資料作成や報告など必要手続きを電子的手段で行えること
5. 高い倫理性と協調性	連携・コミュニケーション・実務対応の可否	<ul style="list-style-type: none"> ・懲罰履歴がないこと ・法令や本事業における各種規約等を順守する意思があること ・農林漁業者の立場に立ち目づ、気持ちに寄り添った支援を行う意思があること ・コーチングスキルを有していること
6. 考慮すべきスキル&ネットワーク	各能力・技術・人脈・他産業とのネットワークを有しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・他産業との連携にむけたネットワークを有しているか ・技術的な能力、交渉力等の仕事を潤滑に進めるために必要な能力を有しているか ・デザイン思考が身につけており、イノベティブな発想力を兼ね備えているか ・上記に類する資格・経験等を有すること ・活動を行うための人的資源を有しているか、活用できるか ・支援を潤滑に進めるために必要なコミュニケーション及びネットワーク構築が可能か